

新泉サナホーム便り

第14号
2022年5月6日

発行人
新泉サナホーム
結城拓也

ご挨拶

施設長 結城 拓也

新緑の季節、いかがお過ごしでしょうか。寒さ厳しい季節を越えて、新緑の息吹を感じる季節となりました。本年度も、よろしくお願いたします。

さて、本年1月下旬に発生した新型コロナウイルス感染症について、入所者と職員併せて30名のクラスターとなり、終息までに約1か月を要する事態となりました。あらためて、感染された入所者およびご家族の皆様、全ての入所者及びご家族等関係者の皆様方に対して、ご迷惑とご心配をお掛けいたしましたこと、お詫び申し上げます。

当施設では、昨年も新型コロナウイルス感染症を経験しておりますが、昨年とは異なり、感染力が強く、感染拡大のスピードも速く、全く異なるウイルス感染症という印象を受けました。介護施設の入所者が感染した場合、原則医療機関への入院ということになっていましたが、第6波の只中で、病床も逼迫し、保健所によ

る入院調整も難しく、中等症以下の方は施設内療養となりました。

当施設は医療機関ではないため、設備、医療スタッフも限られていることに加え、勤務中に感染した職員も発生し、介護・看護職員はもちろんのこと、事務所職員も含めて、全職員で療養者のケアも含めて対応いたしました。

第7波が予測される中、引き続き感染対策を講じながら、運営して参ります。

また、新型コロナウイルス感染症は、通常の社会生活を送っている以上、感染を完全に防ぐことは、現実的に難しい状況です。感染者への誹謗中傷等はお控えていただきますよう、お願いいたします。

新型コロナウイルス

4回目の接種について

すでにご案内のとおり、4回目のワクチン接種について、3回目接種済みの方を対象として意向確認をさせていただきますました。その後、杉並区より通知



等はなく、現時点(5月1日時点)で接種時期等は未定です。あらたな通知等が届き次第、お知らせいたします。

施設職員のPCR検査体制について

当施設職員につきましては、毎週1回東京都が実施するPCR検査を受検しております。さらに、職員が勤務中に発熱や呼吸器症状を呈した場合、速やかに抗原検査を実施する体制も整えております。引き続き、感染対策に留意しながら、業務を継続いたします。

行事等について

今回は、年始から春にかけての施設の様子等をお知らせいたします。なお、新型コロナウイルス感染症発生に伴い、1月下旬から2月下旬までの行事等は中止いたしました。

謹賀新年 ～迎春～



年末に餅つき・鏡餅づくりを行い、入所者の皆様と新しい年を迎えることができました。正面玄関前、ユニット玄関など、施設内に飾り付けを行い、新しい年

を迎えております。

入所者の方で、ご希望があり、お体に影響がない方を対象に、お屠蘇を楽しんでいただいております。また、今年は、入所者に初詣の雰囲気を楽しんでいただくために、手作りの鳥居も登場しました。



久しぶりの大雪

去る、1月6日～7日にかけて、都内でも雪が降り、一気に白銀の世界となりました。開設以来初めて、融雪剤(塩化カルシウム)を購入し、散布しております。今年、全国的に積雪量が多く、遠くに見える富士山の雪解けも、例年より遅いように感じます。



桃の節句

例年ですと、雛壇を飾り、甘酒を飲んで楽しんでいただいておりますが、今年は感染対策のため、玄関前にお内裏様とお雛様を飾り、桃の節句を楽しんでいただきました。また、今年もご近所の方よりお花を届けていただき、正面玄関に飾らせていただきました。



お花見

今年も敷地内の桜が、一気に春を届けてくれました。職員が入所者を個別にお連れして、桜を楽しんでいただきました。ところで、敷地内の桜はいつ頃からあるのか…ご存じの方はお知らせください。



編集後記 感染症に加え、世界情勢も混沌としておりますが、日々の安寧を願いつつ、サービス提供に努めます。